

- 中部地方整備局所管の社会資本整備と一体となった観光振興について、有識者や自治体及び観光関連団体等と意見交換を実施。
- 観光振興に資する社会資本整備のニーズ等に関するアンケート調査結果
 - ・今後推進すべき施策の問いに対し、「周遊観光を支援する道路ネットワーク」、「利用者に分かりやすい道路標識」、「歴史まちづくりの推進」、「観光渋滞対策(ソフト施策)」が上位を占めた。
- 意見交換：案内・サインが不十分、多言語化が必要。インバウンド観光客の安全確保。 など

■ 意見交換会 出席者

- 大久保 あかね 日本大学短期大学部 ビジネス教養学科 教授
佐藤 久美 金城学院大学国際情報学部 国際情報学科 教授
西村 哲治 (公社)日本観光振興協会 中部支部 事務局長
高山 廣基 (一社)中央日本総合観光機構 常務理事
森 浩英 (一社)中部経済連合会 企画部 部長
山口 智 (一社)中部経済連合会 社会基盤部 担当部長
河野 光雄 東海商工会議所連合会 名古屋商工会議所 課長
長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
観光部局および社会資本整備部局
中部地方整備局 塚原局長、岩田企画部長、西田建政部長、
児玉河川部長、河南道路部長、田中港湾空港部長
中部運輸局 澤田観光部長

■ 議事内容

- ・中部ブロックの観光の現状
- ・中部地方整備局の観光振興の取り組み
- ・観光振興に資する社会資本整備に関する意見
(アンケート調査結果の報告)
- ・意見交換
(アンケート結果から見える課題、感想、
今後の観光施策への期待・意見など)

■ アンケート調査の概要

- 社会資本整備の今後の取組の参考とするため、「観光ビジョン推進中部ブロック戦略会議」の構成員である観光関係事業者等にWebアンケートを実施。
期間：平成29年11月1日～9日
アンケート依頼先：宿泊業団体、旅行業団体、交通事業者団体の930社
(幹事会社からの依頼)
回答数(回答率)：183件(19.7%)
- 出発地(自宅等)から目的地(観光地等)までの移動経路(9パターン)のなかで“悪かった、よくなかった”と感じた。“交通手段や場所”“その課題”について質問し回答を得た。



平成29年11月27日(月) 安部ホールにて実施



金城学院大学 教授
佐藤 久美



日本大学 教授
大久保 あかね



日本観光振興協会
事務局長
西村 哲治



中央日本総合観光
機構 常務理事
高山 廣基